

フランスでの情報発信・交流促進業務委託に係る企画提案競技に関する質問・回答

2026年5月8日

秋田県観光戦略課インバウンド・クルーズ誘客推進室

番号	資料名称	該当ページ	該当項目	質問内容	回答
1	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)イ		学芸員による説明、伝統工芸士セミナー、食品事業社によるプレゼンは、どれくらいの時間を想定したらよいでしょうか。	すべて同時通訳にて行い、以下の時間配分(合計115分程度)を想定して企画・見積もりをお願いいたします。 ・藤田嗣治関係(学芸員):40分 ・秋田蘭画関係(学芸員):40分 ・伝統工芸士による講話:15分 ・観光関係プレゼン:10分 ・食品関係事業者プレゼン:10分
2	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)エ		往路、復路ともに、どれくらいの量を想定されていますでしょうか。	現時点での目安として、往路は70kg程度、復路は60kg程度を想定して見積もりに含めてください。
3	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)エ		DDPで一括するとのことですが、輸送にかかる費用は事業費で負担するのではなく、各参加事業者様のご負担となりますでしょうか。	輸送にかかる費用(DDP輸送費・保険等)については、本事業の委託費で負担します。各参加事業者(メーカー等)の自己負担とはせず、本企画提案競技の提案見積もりに含めてください。
4	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	24(2)オ		今後の訪客に資する有効なコンタクト先とは、インバウンド強化に向けた旅行代理店などを指しますか。訴求したい対象者や業界があればお知らせいただけませんか。	インバウンド誘客に向けた「旅行代理店」のほか、「食品・伝統工芸品の輸入・販売事業者」「芸術・文化関係者」などを主な対象・業界として想定しています。
5	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	24(3)ウ		令和9年度のトップセールスのセールス先の想定をお知らせください。関係団体とはどういった業界になりますでしょうか。	現時点での想定として、ランス市やランス美術館のほか、フジタのアトリエ(メゾン・アトリエ・フジタ)、ギメ東洋美術館などを想定しております。関係団体としては、藤田嗣治や秋田蘭画をフックとした本県の魅力訴求ができるフランス現地の自治体や、芸術・文化関係の機関を想定して企画をご提案ください。
6	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)ア		「60名以上の有効なターゲット」について、①当日の出席者数を指すのか、②招待者数を指すのか、③日本文化会館側の収容人数等の制限があるのか、差し支えない範囲でご教示ください。	「①当日の出席者数」を指します。有効なターゲットが60名以上参集するよう、十分な招待と集客をお願いいたします。
7	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)ア		日本文化会館との調整における公平性の確保について 日本文化会館内に店舗等の拠点を有する事業者が存在する場合、会場調整・運営準備における公平性を確保するためのルールや配慮事項があればご教示ください。	現時点で特段のルールは設けておりませんが、必要に応じて県と協議の上、特定の事業者にも有利不利が生じないように配慮して進めていただきます。
8	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)ウ		レセプションの提供形式(立食/着席)および提供量について 仕様書4(2)ウに関連し、①立食形式か着席形式か、②想定提供量、③アレルギー対応等の要否についてご教示ください。	①立食形式とします。 ②想定提供量として、10品程度、1人当たり計300～400gを想定してください。 ③アレルギー対応やベジタリアン対応のメニューも含めてご提案をお願いします。
9	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	14(2)イ		セミナー登壇者(学芸員・伝統工芸士)の選定方法について 仕様書4(2)イに記載のセミナーについて、 ①登壇者は県側で既に候補者を想定しているのか、②受託者が選定・調整を行うのか、③謝金・調整費等の負担区分についてご教示ください。	登壇者は県側で候補者を想定しております。(学芸員2名、伝統工芸士1名、県産食品生産事業者1名、観光関係者1名) 登壇者に対する謝金、および旅費については委託事業の経費に含める必要はありません(県が別途負担等で対応します)。

10	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	1	4(2)	日本文化会館での催事期間について トップセールスはレセプション形式と理解しておりますが、1日のみの開催か、展示期間等の併設企画を予定しているか、また、会館の何階を使用予定か？現時点での想定をご教示ください。	レセプション自体は1日のみの開催で、6階(仏式5階)のレセプションルームを予約済みです。伝統工芸品についてはレセプション後「3週間程度」日本文化会館に展示できるよう、会館と調整中です。当日のレセプションルームの借上料(35万円)や展示期間中の管理や撤収等に係る想定についても企画に含めてください。
11	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	1	4(2)エ	① 食品の成分分析の実施要否、② 工芸品の材質証明の必要性、③ 県側で提供可能な情報の有無についてご教示ください。	① 食品の成分分析は実施が必要です。 ② 工芸品の材質証明も必要となります。 ③ 現時点で県で一括して保有している情報はありますが、出品する各事業者(メーカー等)から成分情報等を提供してもらえるよう、県において調整・橋渡しを行います。
12	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	1	4(2)エ	DDP輸送における保険・温度管理等の基準について ① 想定される貨物保険の水準、② 冷蔵・冷凍等の温度管理の必要性、③ 破損・遅延等が発生した場合の責任範囲について、県としての想定があればご教示ください。	① 一般的な水準の貨物保険を想定してください。 ② 冷蔵・冷凍(リーフエアコンテナ等)は使用せず、常温(ドライ)輸送を前提とした物品選定を行います。 ③ 輸送中の破損や遅延等が発生した場合の責任対応については、原則として委託事業者にて負っていただきます。
13	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(2)カ	残余物品の処理に関する基準について 仕様書4(2)カに関連し、販売機能や在庫保管機能を有する事業者と、そうでない事業者との間で実務負担に差が生じる可能性があります。県として想定される処理方法や基準があればご教示ください。	食品については、衛生面等の観点から現地での適正な処分(廃棄)を原則とします。伝統工芸品等の非食品については、日本への返送を想定して見積もりに含めてください。
14	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(3)	ランス市・ランス美術館の訪問先の決定方法について 仕様書4(3)に関連し、訪問先・面談先は県側で指定されるのか、受託者が提案する形式なのか差し支えない範囲でご教示ください。	ランス市およびランス美術館については、県にて初回のアポイント調整(指定)を行います。受託者にはその後の細かな調整や現地コーディネートをお願いします。また、これらに限らず「藤田嗣治」や「秋田蘭画」に縁のある他の自治体や美術館等への訪問についても、受託者からの積極的なご提案を求めます。
15	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(3)ア	ランス市・ランス美術館との交流内容の具体化について 交流計画の精度向上のため、① 訪問先の具体名、② 面談予定者、③ 交流目的(文化・観光・工芸等)、④ 県側の既存接点の有無についてご教示ください。	① ランス市庁舎、およびランス美術館を予定しています。 ② 市長クラス、および美術館長等を予定しています。 ③ 文化・芸術をフックとし、食・伝統工芸・観光等を総合的に発信し交流を深めることを目的とします。 ④ 現段階での県側の既存接点は、ランス市は「無し」、ランス美術館は「有り」です。
16	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(3)ア	トップセールスにおける県関係者の来人数について運営体制および通訳配置の検討のため、秋田県知事の来仏予定の有無、ならびに県職員・随行者等の来仏予定人数についてご教示ください。	知事の来仏は予定しておりませんが、県幹部クラス2名、県職員・学芸員・伝統工芸士等を合わせ、総勢10名程度の来仏を予定しております。
17	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(3)ア	日本文化会館およびランス市以外での訪問予定について県職員が訪問を予定している機関・団体、または市場視察・アテンドの予定先があればご教示ください。	具体的な訪問先は現在調整中ですが、パリ市周辺(近郊)での視察等を想定したアテンド・車両手配等をご提案ください。
18	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	2	4(3)イ	通訳のレベル要件について 仕様書4(3)イに関連し、① 同時通訳・逐次通訳の使い分け、② 専門分野(美術・工芸・行政等)の指定、③ 必要人数についてご教示ください。	①・③ レセプションにおいては「同時通訳3名」「逐次通訳2名」を想定してください(※同時通訳用の機材手配等も必要に応じ受託者にて想定してください)。ランス市・ランス美術館訪問においては「逐次通訳2名」を想定してください。 ② 美術・工芸・行政等の専門用語に対応できるレベルを求めます。
19	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	1. 2	4(1)-(4) またはその他	企画提案の評価項目および重視されるポイントについて本業務は多岐にわたる要素を含むため、企画提案の評価において特に重視される項目や観点があれば、差し支えない範囲でご教示ください。	フランス現地における確実なコーディネート能力や、円滑な事業実施体制が構築されているかを重視します。また、行政事業の特性上、現地での急なオーダー変更や不測の事態にも弾力的に対応できる柔軟性を評価のポイントとします。
20	フランスでの情報発信・交流促進業務委託仕様書	1	(2)イ	レセプションで実施するセミナーを行う美術館の学芸員、伝統工芸士、プレゼンテーションを行う食品事業者に関してですが、県からの指定の方になりますか？それとも提案者からの人の選定になりますか？	登壇者は県側で候補者を想定しております。(内訳:学芸員2名、伝統工芸士1名、県産食品生産事業者1名、観光関係者1名)受託者による選定は不要です。また、登壇者に対する謝金および旅費については、県が別途負担等で対応するため、本委託事業の見積もりに含める必要はありません。